

子 高 号 外  
令和4年12月27日

高齢者施設 施設長 殿  
介護保険サービス事業所管理者 殿

沖縄県子ども生活福祉部  
高齢者福祉介護課長  
(公 印 省 略)

### 令和4年12月22日からの沖縄県対処方針について

平素より本県の高齢者福祉行政の推進について、御協力頂き感謝申し上げます。

沖縄県では、11月以降、新規陽性者数の増加が継続しており、高齢者施設等における療養者数は、12月20日時点で198名となるなど、12月に入り増加しております。救急の現場に大きな負荷はかかっておりませんが、毎年冬場には、救急受診者が増加する傾向にあり、感染が広がると、負荷が増大する懸念があります。

このような状況を踏まえ、令和4年12月22日以降の対処方針が別添のとおり策定されました。

対処方針記載事項のうち、高齢者施設へのお願いに関する事項は下記のとおりですので、御協力をお願いいたします。(下線部が今回変更箇所)

#### 記

- ① 従業員の体調管理を徹底し、体調の悪い方は、出勤しない・させないこと。
- ② 「高齢者施設・障害者施設における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル（沖縄県コロナ対策本部）」及び「介護現場における感染対策の手引き（厚生労働省）」に基づき対応すること。  
「高齢者施設・障害者施設における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル（沖縄県コロナ対策本部）」掲載HP  
<https://drive.google.com/drive/folders/1FVNbydrU1kpkciBQxtHsonB72GGqYlse?usp=sharing>  
「介護現場における感染対策の手引き（厚生労働省）」掲載HP  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/kaigo\\_koureisha/taisakumatome\\_13635.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/taisakumatome_13635.html)
- ③ クラスターが起これることを前提に事業継続計画（BCP）の策定に努め、陽性者の周囲への一斉検査を実施すること。
- ④ 換気扇の常時稼働や窓開けの追加など、エアロゾル感染に対応した屋内の効果的な換気等を行う。
- ⑤ 事前の検査など感染防止対策を行った上での面会を実施すること。面会は利用者・家族にとって重要であることから、地域における発生状況や、体調・ワクチン接種歴・検

査結果等も考慮し、対面での面会を含めた対応を検討すること。

高齢者施設で面会を制限し続けることは、高齢者の身体的・心理的・社会的な衰えをもたらすおそれがあります。地域における発生状況等を考慮し、対面での面会を含めた対応の検討をお願いします。

- ⑥ 従業員向け定期検査を行い利用者にワクチン接種を勧奨すること（接種しやすい環境の整備をお願いします）

|   |
|---|
| 沖縄県高齢者福祉介護課<br>介護指導班、施設福祉班<br>電話：098-866-2214 |
|---|

## 【高齢者福祉介護課からのお知らせ（R4. 12. 27）】

令和4年10月に作成された「高齢者施設・障害者施設における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル（沖縄県コロナ対策本部）」について、12月に一部修正がありましたのでお知らせします。

主な修正箇所は次のとおりです。

### （１）全地区版共通の修正

「３．感染対策（環境について）」に、ゾーニングに関する記載を追加

### （２）那覇市・中部・南部地区版のみの修正

#### P2 入所者コロナ対応連絡先

「陽性の健康悪化、異常を認めるとき」の夜間（17時～24時）連絡先の電話番号の変更  
(098-917-2865 → 080-6488-0303)